

関東選抜高校テニス大会登録人数の差異による、勝敗の決定方法

A (登録人数) vs B (登録人数)	勝敗
A (7~9人) vs B (7~9人)	現行通り
A (7~9人) vs B (6人)	S3はAの不戦勝(1勝)からスタート
A (7~9人) vs B (4~5人)	S3、D2はAの不戦勝(2勝)からスタート
A (6人) vs B (6人)	2勝2敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A (6人) vs B (4~5人)	D2はAの不戦勝6-0等(1勝)からスタート 2勝2敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A (4~5人) vs B (4~5人)	2ポイント先取

一方に対戦相手がいない場合の不戦勝は6-0と記載する

なお、団体戦にてリタイアした選手またはベアのいるチームが、同じ日に次の対戦がある場合には、そのリタイアの主因となった選手(シングルスの場合はその選手、ダブルスの場合はリタイアの主因となった選手)は出場できない(次の日は出場できる)。